



StroboStomp Mini™ クイック・スタート・マニュアルv1.0 日本語版

このたびはPeterson StroboStomp Mini™のご購入ありがとうございます。
まずは、このマニュアルをお読みいただき、チューナーを正しくご使用ください。

StroboStomp Mini™の背面にあるQRコードをスキャンして保証登録を行ってください。製品を受け取ってから72時間以内に登録すると、保証期間が90日延長されます。ご登録いただいた際には、製品のアクセサリに限定割引を提供する場合もございます。

また、Peterson Connect™との製品登録とペアリングを行うと、以下の機能が利用できます：

- 最新のファームウェアによる無料のアップデート
- カスタムのSweetenedやGuided Tuning Presetsの作成、保存、インストール、他のPetersonユーザーとの共有
- 追加の独自のPeterson SweetenedやGuided Tuning Presetsの利用
- オンボードのTuner Presetsリストの並び替え、最小化、または拡大
- さまざまな表示設定の調整

注：なお、保証登録はチューナーの基本操作には必要ありません。80以上のSweetened & Guided Tuning Presetsは、パッケージから直ちにご利用いただけます。

詳しい取扱説明書やビデオ取扱説明書は、Peterson Strobe Tunersのウェブサイトでご覧いただけます。

www.petersontuners.com/products/StroboStompMini

はじめに / 基本的な使い方 +  - DC9V安定化 85mA

このチューナーは、安定化された9V DC電源またはチューナーの上部のUSB-C接続を使用して電力を供給することができます。
(5V 500mA)

警告：極性や電圧が間違った壁トランスを使用すると、チューナーに永続的な損害を与える可能性がありますので、ご注意ください。

通常の操作では、チューナーはそのままご使用いただけます。安定化された9V DC電源を接続した後、チューナーの上部右側の入力ジャックに楽器用のケーブルを挿入し、StroboStomp Miniを起動してください。左側の出力ジャックを使用してチューナーをアンプや他のエフェクトペダルに接続することもできます。ストップフットスイッチを使用して楽器の音をミュートし、チューニングを進めてください。

チューニングが完了したら、ストップStompスイッチを使用して音をミュート解除し、演奏に戻ることができます。ミュートされている場合、ディスプレイの左上にはスラッシュが入ったスピーカーアイコンが表示され、ミュート状態であることが示されます。ミュートアイコンが表示されない場合は、チューナーはミュート解除されており、音が出力される状態です。

チューニング中の音は画面の中央部分に表示されます。ストロボバンドは、楽器が表示されている音符に対してフラットの場合は反時計回り(ダウン)に、シャープの場合は時計回り(アップ)にスクロールします。画像が安定または「ケージ」されると、楽器は表示された音符の0.1セント(1セントの1/10th)の精度でチューニングされます。



StroboStompの詳細については、このQRコードをスキャンしてくださいミニ チューン画面。

初めての方へ

ストロボ・チューナーを初めてお使いになる方は、以前のチューナーよりもはるかに高感度で正確であることにお気づきでしょう。ストロボ画像が完全に静止しなくても大丈夫です。これは、ストロボ・チューナーの「リアルタイム」の反応速度に応じて表示がわずかに変わることがあるためです。弦楽器のチューニングの場合、ピックではなく、指(親指など)でそっと弦を弾いてください。

ストロボ・チューニングの詳細と、なぜそれが楽器のチューニングに最適なのかについては、このQRコードをスキャンするか、以下をご覧ください：

<https://www.petersontuners.com/whyPeterson>

基本以上の操作

Peterson StroboStomp MiniのOutput Modeは、設定画面を使用して次の3つの方法のいずれかに設定することができます。この設定にアクセスするには：チューナーの電源を入れ、画面左上のギア  アイコンが点滅するまで、メニューアップ  またはメニューダウン  ボタンをクリックします(設定画面にアクセスするには、StroboStomp Miniをミュートする必要があります)。ギアの  アイコンが点滅している間に、プラス  またはマイナス  ボタンをクリックします。最初に表示されるのはOutput Modeです。現在のモードがディスプレイの右下にスクロール表示されます。プラス  またはマイナス  ボタンを押すと、使用可能なOutput Modeが切り替わります。**Monitorモード、Buffered-Bypass、True Bypass。**

選択したモードがスクロールテキストに表示されている間、設定画面をタイムアウトさせるか、メニューアップ  またはメニューダウン  を使用して設定画面のEXITラベルに移動し、プラス  またはマイナス  ボタンのいずれかをクリックすると、Output Modeの選択が確定します。

Monitor モード(常時オン)/Buffered Bypass

このモードでは、出力はBuffered Bypassモードとまったく同じように駆動されますが、演奏中のチューニングをモニタリングするため、ミュートされていない状態でもチューナー・ディスプレイはアクティブのままです。これは工場出荷時のデフォルトモードです。

Buffered Bypass

このモードでは、ストップ・スイッチでミュートしている間だけ楽器信号がチューナー回路に流れ、サイレント・チューニングが可能になります。チューナーがバイパスされているか、ミュートされていない場合、出力はブリアンプ(Buffered)とローインピーダンスのアクティブドライバーで駆動されます。これにより、信号に影響を及ぼすダウンストリームのケーブル(別名:トーンサッキング)や、信号を歪ませる可能性のある他の装置からの影響を防ぎます。

100% True Bypass 動作

このモードでは、ストップ・スイッチでミュートしている間だけ楽器信号がチューナー回路に流れ、サイレント・チューニングが可能になります。チューナーをバイパスまたはミュート解除すると、入力と出力の両方がチューナー回路から物理的に切り離され、チューナーはオフになります。これにより、チューナーの内部回路と物理的または電子的に接触することなく、楽器信号が入力から出力へ自由に流れるようになります。

一般的なナビゲーションとパラメータ調整

StroboStomp Miniのデフォルト設定を調整するには、チューナーの両側にあるボタンを使用します。左側には2つのメニューボタン、アップ  と ダウン  があり、右側には2つの値ボタン、プラス  と マイナス  があります。

用語	意味
クリック	ボタンを一時的に完全に押し込んですぐに離すこと。
長押し	ボタンを完全に押し込んだまま一定時間押し続けることで、通常はこのマニュアルで説明される効果が得られるまで押し続けます。

アップ  またはダウン  メニューボタンを「クリック」すると、調整可能なパラメータが表示されます。目的のパラメータに到達したら、プラス  またはマイナス  値ボタンをクリックすると、そのパラメータの値が増減します。いずれかの値ボタンを「長押し」すると、離すまで連続的かつ高速に数値が増減します。パラメータ値を調整した後、次にアップ  または ダウン  メニューボタンを押すと、パラメータの点滅が終了し、変更内容が確定します。または、数秒間何も操作しないと、パラメータ調整がタイムアウトし、パラメータの点滅が終了し、変更が確定します。パラメータ値がデフォルト値以外に変更された場合、ディスプレイに パラメータアイコン  が表示されます。

調整可能なパラメータが点滅している場合、メニューアップ  とプラス  値ボタンを同時に押すと、そのパラメータはデフォルト値にリセットされます。

StroboStomp Mini™ チューン画面

StroboStomp Miniには、パラメータを調整するための2つの画面があります。基本的な使い方としては、チューン画面のみを使用します。チューン画面にストロボ映像とチューンノートが表示されます。これは、電源オン時にStroboStomp Miniが表示するデフォルトの画面です。

Sweetener™ & Guided Tuning Presets

StroboStomp Miniには、特定の楽器に対応する80以上のプリセットが内蔵されています。これらのプリセットの大半は「Sweetener Presets」と呼ばれるもので、楽器のタイプに特有の一般的なインハーモニシティを補正するために各ノートをわずかに調整することで、楽器のサウンドを「甘くする」からです。これらの微調整の多くは、非常に細かいものであり、Peterson Strobe Tunerが持つ、1/10セントという極めて高い精度でのみ測定することができます。プリセットにsweetenerが含まれている場合、プリセット名の上に「Sweetener」のラベルが表示されます。また、ギターやベースなど一般的な弦楽器のチューニングを簡単にする40以上のGuided Tuning Presetsも含まれており、弦をチューニングすべき正確な音程以外の半音階音符は無視されます。

注：Guided Tuning Presetsはデフォルトでストリング・ナンバーを表示しますが、Peterson Connect*を介してノート・ネームを表示するように調整できます。

Sweetener™ & Guided Tuning Presets (続き)

SweetenerおよびGuided Tuning Presetsでは、チューン画面の他の3つのパラメータも設定できます。トランスポーズ、コンサートA基準、またはプリセット表示色を変更すると、それらの設定は現在表示されているSweetenerまたはGuided Tuning Presetに保存されます。別のプリセットを選択すると、コンサートA基準、トランスポーズ、プリセット表示色が、新しく選択したプリセットで指定されたものに変更されます。SweetenerまたはGuided Tuning Presetごとに異なるConcert A基準、トランスポーズ、またはプリセット表示色を設定して保存することができます。プリセットのパラメータがデフォルト値に設定されている場合、以下のようにデフォルト値は表示されません。

デフォルトのプリセット、EQU (平均律) は、SweetenerでもGuided Tuningでもありません。プリセットのデフォルト値はEQU (等倍性)で、この設定では特に微調整は行われません。StroboStomp Miniを、楽器にかかわらず高精度チューナーとして使用したい場合にお使いください。

デフォルトのプリセット設定 / 値

パラメータ		値のオプション	デフォルト値
プリセット		80以上	EQU (イコール)
	トランスポーズ	-6から+5	0
	コンサート A基準	390から490 (Hz)	440.0 (Hz)
	プリセット表示色	10 デフォルトの色	オレンジ

プリセットの選択方法

3文字のプリセット名が点滅するまで、アップ▲またはダウン▼メニューボタンをクリックします。プラス+ またはマイナス- の値ボタンを使用して、80以上の組み込みプリセットから1つを選択します。メニューボタンを押して終了するか、現在アクティブで点滅しているパラメータがタイムアウトするのを待ちます。選択したプリセットをデフォルト(EQU) にすばやく戻すには、アップ▲ボタンまたはダウン▼ボタンを押して、3文字のプリセット名が点滅するまで移動し、その後、メニューアップ▲とプラス+ 値ボタンを一緒に押します。

最も使用頻度の高いプリセットはデフォルトでプリセットリストの先頭に配置されるので、わずかなボタン操作で最近使用したプリセットにアクセスできます。

注：パラメータが点滅していない場合、プラス値 (+) ボタンまたはマイナス (-) ボタンを押すと、プリセットの値を直ちに変更します。

トランスポーズの値の変更

アップ▲またはダウン▼メニューボタンをトランスポーズTRANS 値が点滅するまでクリックします。プラス+ またはマイナス- 値ボタンを使用して-6から+5までの半音で値を選択します。トランスポーズを素早くデフォルト値の0に戻すには、トランスポーズの値が点滅するまで、アップ▲またはダウン▼メニューボタンのいずれかをクリックします。次に、メニューアップ▲とプラス+ 値ボタンを一緒に押します。トランスポーズの設定は、チューニング中に表示される音名を変更するのに便利です。これは、楽器の音程をカポで上げる場合や、半音「下げて」チューニングする場合に役立ちます。トランスポーズの設定により、各弦の標準の音名を使用してチューニングすることができるため、変換された音名を計算する手間が省けます。

Concert A基準の変更

アップ▲またはダウン▼メニューボタンをConcert A基準値が点滅するまでクリックします。プラス+ 値またはマイナス- 値ボタンを使用して、390-490Hzの値を選択します。プラスまたはマイナスの値ボタンをクリックすると、コンサートAの基準値が1Hzずつ増減します。プラスまたはマイナスの値ボタンを押し続けると、Concert A基準値がそれぞれ10Hzずつ素早く増減します。Concert A基準値を変更することで、プリセット全体のチューニングを特定の歴史的なチューニング標準や調整できない固定チューニングの楽器に合わせることができます。Concert A基準値を素早くデフォルトの440Hzに戻すには、Concert A基準値が点滅するまで、アップ▲またはダウン▼メニューボタンのいずれかをクリックします。次に、メニューアップ▲とプラス+ 値ボタンを一緒に押します。

プリセット表示色の変更

パレットアイコンが点滅するまで、アップ▲またはダウン▼メニューボタンをクリックします。プラス+ 値またはマイナス- 値ボタンを使用して、あらかじめ定義された10色の中から1色を選択します。プリセット表示色は、プリセット名が見にくい場合に、ステージ上で自分のプリセットを迅速に識別するのに便利です。プリセット表示色をデフォルトのOrange色に素早く戻すには、パレットアイコンが点滅するまで、アップ▲またはアップ▼メニューボタンのいずれかをクリックします。次に、メニューアップ▲とプラス+ 値ボタンを一緒に押します。

注：プリセット表示色の変更は、アクティブまたは現在のプリセットの表示色のみに影響します。すべてのプリセットと設定の表示色を変更するには、設定画面セクションの下部にあるGlobal Display Colorをご覧ください。

アクティブプリセットの全パラメータをデフォルト値にリセットする方法

アクティブプリセットの全パラメータを素早くデフォルト値にリセットするには、メニューダウン▼ボタンとマイナス値- ボタンを同時に約2秒間押し続けます。ミュートアイコンが一度点滅し、Concert A基準値、トランスポーズ、およびプリセットの表示色がデフォルト値に戻ります。

StroboStomp Mini™設定画面

StroboStomp Miniには、パラメータを調整するための2つの画面があります。設定画面では、より詳細な調整やシステム情報が可能です。

設定画面に入るには、ギアアイコン⚙️ が点滅するまで、アップ▲またはダウン▼メニューボタンのいずれかをクリックします。次に、「プラス+ 値」または「マイナス- 値」ボタンをクリックします。

注：設定画面にアクセスするには、チューナーをミュートする必要があります。

設定画面を表示している間、一定時間操作がないと自動的にチューン画面に戻ります。ただし、「プラス値」+ ボタンと「マイナス」- ボタンでパラメータを調整した後、数秒間の操作がなくても自動的にチューン画面に戻ります。積極的にチューン画面に戻るには、ディスプレイの右下にギアアイコン⚙️ が表示され、EXITがスクロールされるまで、▲または▼メニューボタンをクリックします。次に、「プラス+ 値」または「マイナス- 値」ボタンをクリックします。また、Stompスイッチをいつでも使用して、素早くチューン画面に戻ることもできます。

設定画面のパラメータ調整

設定画面では、チューン画面と同じように操作します。目的のパラメータが点滅するまで、アップ▲またはダウン▼メニューボタンをクリックします。その後、プラス+ またはマイナス- ボタンを使用して、アクティブなパラメータの値を変更します。アクティブに点滅しているパラメータの値を素早くデフォルトに戻すには、メニューアップ▲と値プラス+ ボタンを同時に押します。

設定画面では、以下のパラメータが調整可能です：

パラメータ	値のオプション	デフォルト値
Output Mode	Monitor / Buffered / True Bypass	Monitor
Global Display Color	10のデフォルトカラー	オレンジ
Power-Up State	ミュート／ミュート解除	ミュート
Global Accidentals	SHP (シャープ) / FLT (フラット) / BTH (両方)	SHP (シャープ)
Configuration	dEF (工場出荷時設定) / USR (ユーザー設定)*	dEF (工場出荷時設定)
Auto-Order Presets	On / Off	On
Play Preset	On / Off	Off

*Peterson Connect経由でインストールした場合のみ利用可能です。デフォルトでは「USR」ですが、カスタマイズ可能です。

設定画面のパラメータとそれぞれの使い方についての詳細は、以下のウェブサイトを参照してください：

www.petersontuners.com/products/stroboStompMini/settings

または、モバイルデバイスを使用してこのQRコードをスキャンしてください。

Peterson Connect™

Peterson Connect™は、StroboStomp Miniをカスタマイズするために使用できる無料ソフトウェア・インターフェースです。

- ・ファームウェアのアップデート
- ・独自のSweetened & Guided Tuningsの作成
- ・SweetenerまたはGuided Tuning Presetsの設定
- ・プリセットの並べ替え、最小化、拡大
- ・さまざまな表示設定の調整

ほとんどのユーザーは、Peterson Connectを使用せずに必要な調整をStroboStomp Miniで行うことができます。ただし、一部のユーザーは、この無料のユーティリティを使用してStroboStomp Miniをさらにカスタマイズしたい場合があります。StroboStomp Miniをコンピューターに接続するには、データ通信可能なUSB-Cケーブル (別売) が必要です。

<https://www.petersontuners.com/connect>

保証

この製品は、納入後2年間、材料または製造上の欠陥がないことを保証します。この保証の対象は、弊社の調査の結果、欠陥が確認された部品の交換または修理に限られます。この保証は、輸送、誤用、乱用、または改造による損害には適用されません。上記の保証は、製品を納入された日から10日以内に登録された場合にのみ有効となります。この保証により、購入者に特定の法的権利が付与されますが、その他の権利は州または国によって異なる場合があります

Peterson Electro-Musical Products, Inc. 11601 S. Mayfield Ave. Alsip, IL 60803 USA
708.388.3311 © 2023 Peterson Electro-Musical Products, Inc. 無断転載を禁じます。*StroboStomp Mini、*Virtual Strobe、*Sweetener、*Peterson Connectおよび直線型および同心円型のストロポパターンは、Peterson Electro-Musical Products, Inc.の商標です。米国特許第6,580,024号です。